## 高血圧管理・治療ガイドライン2025を読み解く ~130/80(125/75)への挑戦~

日程:2026年 | 月20日(火) | 9:00~20:20

会場:国際ホテル宇部 別館 2階「翡翠」

+ Microsoft Teamsよりオンライン配信



本会ではオープニング&ディスカッションパートにて、 匿名での聴講者参加型投票システム(Mentimeter)を活用します。 ぜひご参加いただけますと幸いでございます。

19:00~19:05 オープニング

座 長:佐野 元昭 先生山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学教授

19:05~19:45 特別講演

「JSH2025ガイドラインの改訂ポイント ~高血圧管理・治療におけるARNIの立ち位置~」

演者:市原 淳弘 先生 東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科 教授・基幹分野長

19:45~20:00 ショートレクチャー

「循環器専門の立場から」藤村 達大 先生山口大学医学部附属病院 第二内科 助教

「腎臓専門の立場から」 藤井 善蔵 先生セントヒル病院 院長/腎臓センター長

「糖尿病専門の立場から」太田 康晴 先生山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学 教授

20:00~20:20 ディスカッション (ご登壇頂きます先生方)

- □高血圧治療目標値 130/80(125/75)の課題、そして目標を達成するために
- □ 減塩をどうするか ~検尿の価値を再認識する、ナトカリ比を含めて~
- □薬物治療をどうするか~目標達成の治療戦略

(申請予定)本講演会は山口県の「心腎代謝(CKM)診療医認定講習会」の申請を予定しております

※この講演会への参加には事前登録が必要です。講演会への参加用URLの転送はご遠慮願います。 ※ログインの際には、ご施設名、お名前のご入力をお願い致します。※講演会の録画/録音はご遠慮願います。

【個人情報の取り扱いに関して】 ※入力いただきました個人情報は、ご視聴いただいた先生の確認と今後の講演会のご案内のために使用します。

ベハハットにきもした回外情報は、ため続いたたいたカエジョョョロフはい時間をから来行がいいに使用します。 ※個人情報は弊社と業務委託先以外の第3者に開示・提供することはありません。同情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理致します。 ※回線混雑等が原因で映像・音声が途絶える可能性もございますことを、予めご了解下さいますようお願い申し上げます。

共催:ノバルティス ファーマ株式会社・大塚製薬株式会社 後援:日本腎臓病協会